

温度制御型ファイバ出力高出力LD光源 FOLS-03



FOLS-03は出力ファイバ・半導体レーザ素子・駆動回路・温度制御回路・電源を一体化した、小型の高出力レーザ光源です。

電源を投入するだけで、SI105/125マルチモードファイバ端より直ちに15mW~100mWのレーザ光を出力します。

レーザ素子は温度制御をかけていますので、高出力時にも長時間安定した出力を得られます。

素子により、紫外・可視・赤外域から用途に応じて波長選択できます。

外部TTLトリガ入力により、パルス発光させることも可能です。

特徴

- 使いやすいファイバ出力型
- 紫外、可視、赤外の多彩な波長選択
- 15mW~100mWの高出力（波長により異なります）
- 温度制御による高い出力安定性
- 外部TTLトリガによるパルス発光機能

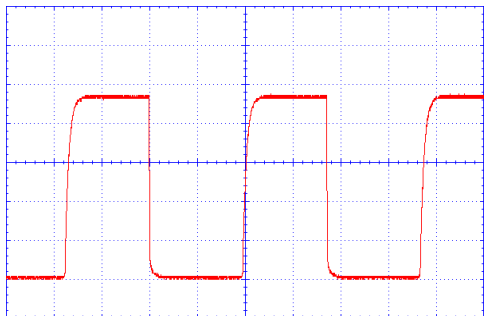
用途

- 蛍光励起
- フォトダイオード、ファイバ、光学部品の検査
- 分光分析
- 光学装置のアライメント
- 各種光センシング

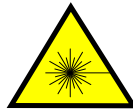
仕様

ピーク波長(nm)	375	405	445	473	488	520	635	660	785	808	850	980	1064
波長公差(nm)	±10												
出力パワー(mW)	100	80	30	40	40	30	70	70	70	100	70	70	100
出力パワー安定度(%)	±2												
ファイバ機種	SI105/125 NA0.22 長さ1m以内												
素子	MMファイバ結合FP-LD												
出力光コネクタ	FC												
駆動制御	ACCおよび温度制御												
パルス発光機能	TTL入力（ハイ：オン、ロー：オフ）最大繰り返し>1kHz												
電源	AC100-240V 50/60Hz 0.42A												
寸法(mm)	70(W)x50(H)x100(D) /400g 突起部含まず												

パルス発光例 (繰り返し1kHz)



レーザ安全表示



外形寸法図

